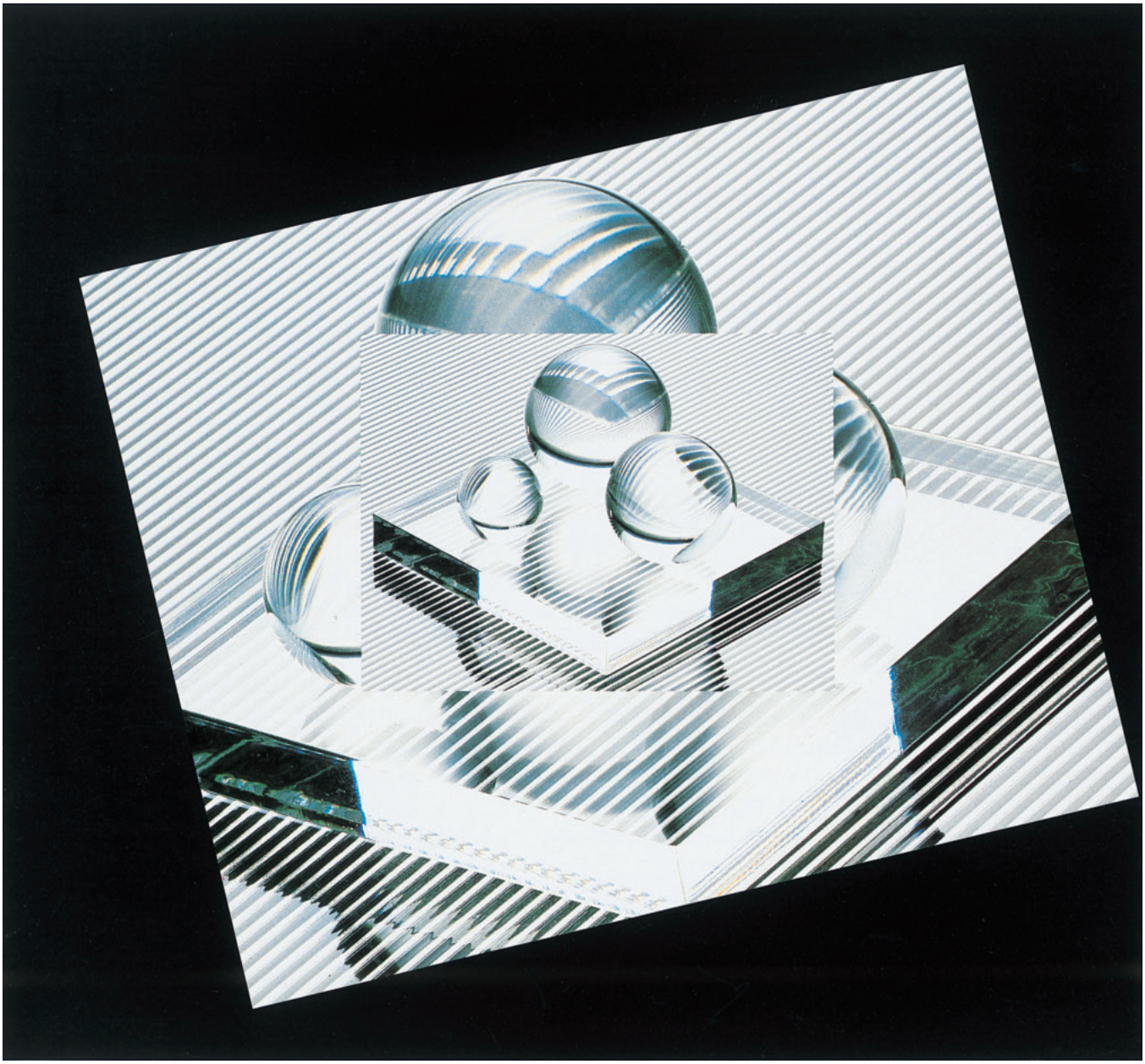
高弾性壁面化粧防水材

JIS A 6021
建築用塗膜防水材

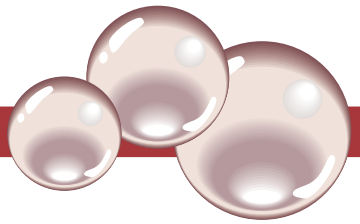
ニッペ DANエクセル

防水と化粧。ふたつの機能をもった“美しき実力派”



Basic & New
NIPPON PAINT

防水と化粧。
ふたつの機能をもった“美しき実力派”。



特　長

1 JIS A 6021に合格。
建築用塗膜防水材の規格であるJIS A 6021に合格した高品質の防水形仕上げ材で、長期にわたり躯体を強力に保護します。

2 すぐれた防水性。
主成分のアクリルゴムは造膜性にすぐれ、均一でシームレスな塗膜で壁面を被い、外部からの雨水や炭酸ガスをシャットアウトします。

3 多彩な意匠を演出。
吹付けやローラー工法により4つの仕上がりパターンが選べるうえ、上塗りは色彩の範囲が広く、お好みの意匠が表現できます。

4 抜群の耐候性。
経時劣化のないベース材と、耐候性、耐薬品性にすぐれた上塗りとの組み合わせにより厳しい自然環境下でもすぐれた耐候性を発揮します。

性　能

DANエクセル中塗J（JIS A 6021アクリルゴム系）

試験項目			規格	性能
引張性能	引張強さ　N/mm²		1.3以上	1.62
	破断時の伸び率　%		300以上	433
引裂性能	引裂強さ　N/mm		6.0以上	12.5
温度依存性	引張強さ比　%	試験時温度−20℃	100以上400以下	354
		試験時温度　60℃	30以上	106
	破断時のつかみ間の伸び率　%	試験時温度−20℃	70以上	75
		試験時温度　23℃	180以上	238
		試験時温度　60℃	150以上	176
加熱伸縮性状		伸縮率　%	−1.0以上1.0以下	−0.6
劣化処理後の引張性能	引張強さ比　%	加熱処理	80以上150以下	113
		促進暴露処理	80以上150以下	126
		アルカリ処理	60以上150以下	78
	破断時の伸び率　%	加熱処理	200以上	356
		促進暴露処理	200以上	235
		アルカリ処理	200以上	220
伸び時の劣化性状		加熱処理	いずれの試験片にもひび割れおよび著しい変形を認めない。	異常なし
		促進暴露処理		異常なし
		オゾン処理		異常なし
付着性能	付着強さ　N/mm²	無処理	0.70以上	1.2
		温冷繰返し処理	0.50以上	1.1
耐疲労性能			いずれの試験体にも塗膜の穴あき・裂け・破断のない。	異常なし
たれ抵抗性能		たれ長さ mm	いずれの試験体も3.0以下。	1以下
		しわの発生	いずれの試験体にも認めない。	異常なし
固形分　%			表示値±3.0	合　格

標準塗装仕様 新設

工程	塗料名	塗り回数	標準塗付量 (kg/m²/回)	塗り重ね乾燥時間（23℃）	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
●凹凸・ヘッド押さえ（キャスト）模様							
下塗り	ニッペ浸透性シーラー（新）	1	0.15～0.19	16時間以上7日以内	無希釈	–	ウールローラー／エアレス
	ニッペ水性カチオンシーラー		0.10～0.16	4時間以上			ウールローラー／エアレス
主材 ベース吹き	DANエクセル中塗J	1	1.70～2.10	4時間以上	水道水	4～7	吹付け
主材 模様吹き	DANエクセル中塗J	1	0.60～1.00	16時間以上	水道水	0～2	吹付け
ヘッド押さえ	押さえ用ローラーに、塗料用シンナーAをつけて、模様吹き直後凸部を押さえる。						
上塗り	DANエクセルU上塗	2	0.16～0.19	2時間以上	ニッペ建築ウレタン用シンナー	10～30	ウールローラー／エアレス
	DANエクセル水性ウレタン上塗		0.14～0.17	3時間以上	水道水	5～10	ウールローラー／エアレス
	DANエクセル水性シリコン上塗						
●ゆず肌（ライトウエーブ）模様							
下塗り	ニッペ浸透性シーラー（新）	1	0.15～0.19	16時間以上7日以内	無希釈	–	ウールローラー／エアレス
	ニッペ水性カチオンシーラー		0.10～0.16	4時間以上			ウールローラー／エアレス
主材 ベース吹き	DANエクセル中塗J	1	1.30～1.50	4時間以上	水道水	4～7	吹付け
主材 模様吹き	DANエクセル中塗J	1	1.10～1.30	16時間以上	水道水	4～7	吹付け
上塗り	DANエクセルU上塗	2	0.16～0.19	2時間以上	ニッペ建築ウレタン用シンナー	10～30	ウールローラー／エアレス
	DANエクセル水性ウレタン上塗		0.14～0.17	3時間以上	水道水	5～10	ウールローラー／エアレス
	DANエクセル水性シリコン上塗						
●なみがた模様							
下塗り	ニッペ浸透性シーラー（新）	1	0.15～0.19	16時間以上7日以内	無希釈	–	ウールローラー／エアレス
	ニッペ水性カチオンシーラー		0.10～0.16	4時間以上			ウールローラー／エアレス
主材 ベース塗り	DANエクセル中塗J	1	0.80～1.00	4時間以上	水道水	2～3	砂骨ローラー
主材 模様塗り	DANエクセル中塗J	1	0.80～1.00	16時間以上	水道水	2～3	砂骨ローラー
上塗り	DANエクセルU上塗	2	0.16～0.19	2時間以上	ニッペ建築ウレタン用シンナー	10～30	ウールローラー／エアレス
	DANエクセル水性ウレタン上塗		0.14～0.17	3時間以上	水道水	5～10	ウールローラー／エアレス
	DANエクセル水性シリコン上塗						

※上記の数値は、すべて標準的数値です。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などにより増減しますので、あらかじめ試し塗りをして確認してください。
※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。
※塗り替えで下地改修工事が必要な場合は、下地調査結果に基づいて、塗装工事前に実施してください。
※塗り替え時のシーラーは水系の水性カチオンシーラーをご使用ください。溶剤系のシーラーのご使用は、旧塗膜の種類によっては溶剤膨れを発生することがあります。

施工上の注意事項（詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などでご確認ください）

1. 素地の乾燥は、十分に行ってください。（含水率10%以下、pH9以下）
2. ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面など外部の素地において、素穴や段差などがある場合、合成樹脂エマルション入りセメント系下地調整材（ニッペセメントフィラー、ニッペフィラー200）で処理してください。
3. 表面のごみ、ほこりなどは除去し、目違い、ジャンカ、コールドジョイントなどは、合成樹脂エマルション入りセメントモルタルで平滑にしてください。
4. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
5. 新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどは、下塗り材としてニッペ浸透性シーラー（新）、ニッペ一液浸透シーラー、ニッペファイン浸透シーラーをお使いください。
6. 素地の強アルカリ性が予想される場合は、エフロが発生するおそれがありますので溶剤形シーラーをご使用ください。
7. 塗り替え時のシーラーは水系の水性カチオンシーラーをご使用ください。溶剤系のシーラーのご使用は、旧塗膜の種類によっては溶剤膨れを発生することがあります。
8. 各工程の塗装間隔は、所定の塗り重ね乾燥時間を厳守してください。
9. ニッペ水性カチオンシーラーは他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合、およびはけ、ローラーなどの共用は、避けてください。
10. DANエクセル中塗Jを開缶後放置するときは、皮が張らないようにポリエチレンシートなどでシールしてください。
11. 塗料は、内容物が均一になるようにかくはんしてください。薄めすぎは、隠ぺい力不足、仕上り不良となりますので注意してください。
12. よごれ、きずなどにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
13. 仕上げ模様は、施工時の温度、希釈率、吹付け圧、ガンの口径、塗付量などによって異なりますので、あらかじめ試し塗りを行い、条件を設定してください。
14. 上塗り塗料で、はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りは、できるだけ入り隅まで塗装してください。
15. 塗膜の伸長性は、主材（中塗り）の塗付量によって異なりますので、中塗りは所定の塗付量を塗装してください。
16. 乾燥すると弾性塗膜となりますので、養生テープはナイフカットして取り外してください。
17. DANエクセルU上塗は、2液形ですので所定の割合で混合し、ポットライフ内にご使用ください。
18. シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので、行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化したのちに行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペプリードオフプライマーを下塗りすることで、汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはがれ、収縮割れが起こることがあります。
19. 建物の構造や地域、環境、方角、塗膜厚などにより、塗膜の耐久性能が十分に発揮されない場合があります。
20. 弾性塗料は、塗膜が伸びることによりクラック追随性を有しますが、地震・台風・軟弱地盤など予想を超えた震動、従来の壁と違った特殊構造（特殊な力）などにより、本来のクラック追随性を発揮できない場合があります。
21. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業系サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」に塗装する場合は蓄熱されたり、水の影響や下地状態、塗装時の環境など、いくつかの条件が重なることで、パネルの変形や塗膜の膨れ、はがれなどを生じることがあります。ご採用にあたっては、最寄りの営業所などにご相談ください。
22. 塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
23. 外部の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合および強風時は塗装を避けてください。
24. 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い火気厳禁にしてください。
25. 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
26. 上塗りにさえたイエロー、レッド、ブルー、グリーン系色相を使用する場合は、1回目に共色を塗装してください。
27. 色相によっては降雨、結露によって濡れ色になる場合がありますが乾燥すると元に戻ります。
28. 塗装後24時間以内に降雨、結露がありますと白化やシミが残る場合があります。
29. 低温、高湿度、通風のない場合は白化やシミが残ることがあります。
30. 乾燥条件によって塗膜に粘着を感じることがありますが、時間とともに粘着感はなくなり、塗膜性能上問題ありません。
31. 笠木、天端など、長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合があります。
32. たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。
33. 濃彩色や冴えた原色の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類など接触する可能性のある部位には使用しないでください。
なお、状況により常時接触するような個所に使用する場合は、ファインシリコンフレッシュクリヤーを上塗りに塗装してください。
34. ニッペ浸透性シーラー（新）は、エポキシ樹脂系ですので皮膚かぶれを引き起こすおそれがあります。皮膚に付着しないように特に注意してください。
35. 蓄熱されやすい素材（軽量モルタル、ALC、窯業サイディングなど）や断熱構造が強い場合で旧塗膜が弾性リシンや弾性スタッコ、複層弾性のアクリルトップなどの弾性塗料の場合、環境条件によって、水や温度の影響で塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大することがありますので、入念な下地処理を行ってください。

商　品　体　系

工　程	商　品　名	系　　統	容　　量	色　相	つ　や	塗り面積/缶当たり/1工程	ポットライフ（23℃）
下塗り材	ニッペ水性カチオンシーラー	水性カチオン系自己架橋形特殊高分子下塗り材	15kg	淡黄色（半濁）	——	93～150m²	——
	ニッペ浸透性シーラー（新）	溶剤エポキシ2液形	16kgセット（主14kg 硬2kg）	透明	——	84～106m²	8時間
主　材	ニッペDANエクセル中塗J	水性アクリルゴム系高伸長形複層弾性塗材	18kg	白	つや消し	8～30m²	——
上塗り材	ニッペDANエクセルU上塗	溶剤2液形ウレタン樹脂塗料	18kgセット（白・淡彩）（主15kg 硬3kg） 15kgセット（中濃彩）（主12kg 硬3kg）	各色	つや有り	94～112m² 78～93m²	8時間
	ニッペDANエクセル水性ウレタン上塗	1液水性反応硬化形ウレタン樹脂塗料	15kg	各色	つや有り	88～107m²	——
	ニッペDANエクセル水性シリコン上塗	1液水性反応硬化形シリコン樹脂塗料	15kg	各色	つや有り	88～107m²	——

適用下地	●コンクリート面（現場打ち）●モルタル仕上げ面●塗り替え改修用（アクリルリシン、吹付けタイル、その他旧塗膜）●ALCパネル

※上記に記載されている1缶当たりの塗り面積は、1工程当たりの塗り面積です。また、あくまでも目安であり、素地の形状により増減しますので、あらかじめご了承願います。
※2液形塗料は、塗料液に硬化剤を加えてかくはんし、ポットライフ時間以内に使用してください。

安全衛生上の注意事項（ニッペDANエクセルU上塗ホワイト塗料液）

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 熱／火花／炎／高温のものような着火源から遠ざけてください。ー禁煙です。
- 容器を密閉してください。
- 容器および受器を接地してください。
- 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
- 火花を発生しない工具を使用してください。
- 粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸入しないでください。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

- 皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
- 取り扱った後、手を洗ってください。
- 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
- 粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 水を消火に使用しない。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- よくフタをし、5℃～40℃の屋内で貯蔵してください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。
- 50℃ 以上の温度に暴露しないでください。
- 施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度にしないでください。
- 内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

危　険	危険有害性情報
	引火性液体および蒸気／飲み込むと有害のおそれ／皮膚刺激／強い眼刺激／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回暴露）／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性（急性）／長期的影響により水生生物に毒性

安全衛生上の注意事項（ニッペDANエクセルU上塗硬化剤）

- 本来の用途以外に使用しないでください
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 熱／火花／炎／高温のものような着火源から遠ざけてください。ー禁煙です。
- 容器を密閉してください。
- 容器および受器を接地してください。
- 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
- 火花を発生しない工具を使用してください。
- 粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸入しないでください。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 直ちに医師に連絡してください。
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
- 取り扱った後、手を洗ってください。
- 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
- 粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 水を消火に使用しない。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- 内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危　険	危険有害性情報
	引火性液体および蒸気／飲み込むと有害のおそれ／吸入すると有害／皮膚刺激／強い眼刺激／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回暴露）／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性（急性）／長期的影響により水生生物に毒性

SINCE 1881

私たち日本ペイントは創業明治14年（1881年）以来、塗膜を通じて産業資産をまもり続けています。
自動車、船、鉄道、橋梁、住宅などの建築物、そして家電製品から携帯電話に至るまで…。
日本ペイントは塗膜と色彩を通じていつも皆さまのすぐ近くにいます。

詳しい情報はホームページで
日本ペイント　建物　検索
http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html

日本ペイント株式会社

お客さまセンター
☎ 03-3740-1120
☎ 06-6455-9113
http://www.nipponpaint.co.jp/

●ISO14001を全事業所で認証取得。
●このカタログは再生紙を使用しています。

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
※本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
※©Copyright 2006 NIPPON PAINT Co.,LTD All right reserved.

地球と語ろう ECO Action 21

カタログNo.
NP-L154
NB080103T
2008年1月現在